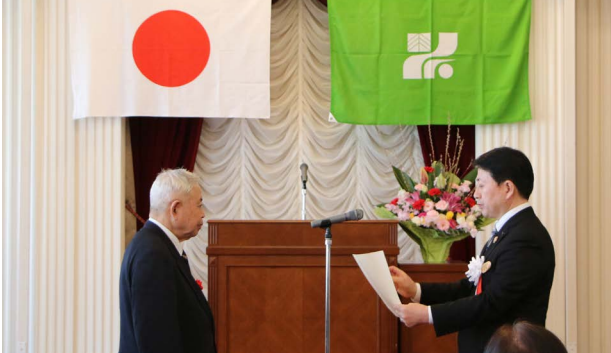


2/2

知事賞を受賞しました

令和7年度栃木県みどりの功労者

栃木県森林・林業コンクール表彰式



公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構が主催する、令和7年度栃木県みどりの功労者において、大田原市みどりの倍增プラン推進委員会会長を務める井上 雅敏氏が知事賞を受賞しました。

栃木県みどりの功労者とは、本県の緑化運動の推進などで功績のあった方を表彰するものです。

井上氏は、大田原市名木アドバイザーの会会長や大田原市みどりの倍增プラン推進委員会会長として、本市の名木の保護や周知、本市の緑化活動支援など、本市の環境保全・緑化に大きく貢献しました。

3/4

「風、薫る」についての情報交換

医療法人知命堂病院 表敬訪問



連続テレビ小説「風、薫る」(NHK)に関連して、大関和にゆかりのある医療法人知命堂病院(新潟県上越市)の理事長、看護部長、事務長が来庁されました。

情報交換を行い、大関和自筆の「知命堂病院の開院祝辞」や初代院主の「病院創立の趣意書」をお貸しいただき、資料は3月14日から4月5日まで那須与一伝承館で展示しました。現在の展示はレプリカになりますが、ぜひ、ご覧ください。

3/5

松の衣替え

下侍塚古墳こも外し



二十四節気の一つ「啓蟄」に当たるこの日、国指定史跡「下侍塚古墳」で、恒例のこも外しが行われました。

侍塚古墳松守会の会員を中心に、湯津上地区の小・中学生を含む約100名が参加し、昨年、害虫被害から松を守るために巻きつけた「こも」を外しました。

墳丘を覆う松は、徳川光圀の命により元禄5年(1692年)に行われた日本初の学術的発掘調査後に植えられたことに由来し、その歴史は現在も大切に守り継がれています。

3/6

こどもたちの成長を願って

新入学児童へランチョンマット寄贈



JAグループ栃木から、市内の新入学児童に、学校給食時に使用する「笑みちゃんランチョンマット」が寄贈されました。

このランチョンマットは、「みんなのよい食プロジェクト」の一環で、未来を担うこどもたちが県内の農畜産物をたくさん食べ健康やかに成長することを願い作成されたものです。

寄贈されたランチョンマットは市内17校の新入学児童に配布し、給食で使用しています。

3/7

3/8

3/9

藤井王将、かど番をしのぐ大熱戦

ALSOK 杯第 75 期王将戦七番勝負第 5 局大田原対局開催



ALSOK 杯第75期王将戦第5局がホテル花月にて開催されました。大田原市での王将戦は今期で21期連続での開催となりました。

3月7日は、5連覇を目指す藤井王将と2期連続3度目の挑戦権を得た永瀬 拓矢九段のお二人をお招きし、ピアートホールで前夜祭が行われました。前夜祭では、県内外の将棋ファン約200名が歓迎しました。那須野農業協同組合様より両棋士への地元農畜産物の贈呈のほか、お楽しみ抽選会や見どころ解説が行われ会場は熱気に包まれました。



スポーツニッポン新聞社提供

対局会場にて3月8日から9日にかけて熱戦が繰り広げられ、第5局は藤井王将が1勝3敗からのかど番をしのぎ2勝3敗としました。

初手見学会や大盤解説会などのイベントも開催され会場は賑わっていました。

第5局から一夜明け、「勝者の記念撮影」で藤井王将は3月の雪の中「ポップ農園」にあるミニSLを特別に運転し大変ご満悦でした。

その後、第6局・第7局と藤井王将が勝利し大逆転での防衛を果たし5連覇を達成しました。